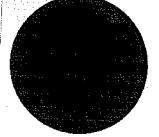


## 様式 1

## 小委員会の調査報告書

教科名	社会科（地図）	委員長名 菅野 洋子	
調査研究の経過	<p>1 審議の概要</p> <p>(1) 第1回調査委員会を7月1日（火）に、稚内市役所正庁で開催し、社会小委員会の委員長並びに副委員長を選出するとともに、調査研究の進め方等について確認した。</p> <p>(2) 7月2日（水）から7月13日（日）まで、「教科書見本本」、「教科書編集趣意書」、「採択参考資料」をもとに、調査研究を進めた。</p> <p>(3) 第2回調査委員会を7月14日（月）に、稚内市役所正庁で開催し、報告書の作成を行った。</p> <p>なお、調査研究した教科書見本本の発行者（略称）は、東書、帝国の2者である。</p> <p>2 調査研究の観点</p> <p>調査研究の観点は次のとおりである。</p> <p>(1) 「取扱い内容」について</p> <p>(2) 「内容の構成・配列・分量等」について</p> <p>(3) 「使用上の配慮」について</p> <p>(4) 「その他」</p>		
調査研究に当たっての配慮事項	<p>次の点に配慮して調査研究を進めた。</p> <p>1 「取扱内容」について</p> <p>(1) 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等に基づいて取り上げられているか。</p> <p>(2) 知識・技能の習得、活用、探究に対応できるよう、既に学習した内容の系統的な反復学習や練習問題などによる繰り返し学習に関する内容、観察・実験やレポートの作成に関する内容、他教科との関連する内容、補充的な学習や発展的な学習に関する内容、実生活・実社会に関する内容などがどのように取り扱われているか。</p> <p>2 「内容の構成・排列、分量等」について</p> <p>(1) 内容の構成・排列が、地域の実態や学年の発達の段階等に応じて、系統的、発展的に組織されているか。</p> <p>(2) 内容の分量が、領域等ごと、全体としてどのようにになっているか。</p> <p>3 「使用上の配慮等」について</p> <p>(1) 児童の学習意欲を高める工夫がなされているか。</p> <p>(2) 自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫がなされているか。</p> <p>(3) 目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は図られているか。</p> <p>4 「その他」について</p> <p>上記1～3に含まれないもので、全体を通じて特色があれば記載する。</p>		
少數意見その他			

## 様式 2

教科名	社会		
	出版社名	教科書名	番号
	東京書籍	新しい地図帳	431
取扱内容	<p>1. 学習指導要領総則及び各学年の目標・内容等に基づいて、次のように取り上げられている</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般地図では、日本地図に関して広域図・周辺図、都道府県拡大図で構成している。広域図・周辺図には日本の名所や各都道府県のお国自慢のイラストなどの資料が組み合わされている。都道府県拡大図は、市町村名・自然地名・交通路が記号で表示され、大都市周辺図は土地利用ベースで、それ以外は等高線とその段彩で表示されている。世界地図に関しては全図・大陸大洋図・地域の拡大図で構成し、できるだけ球体を意識した図、風物・産物・名作の舞台などがイラストで記載されている。また、地球儀の見方・使い方も資料として掲載されている。</li> <li>・歴史との関連資料、「むかしの国」として明治元年当時の国名、世界の国々との対比、日本の自然災害に関するページが取り上げられている。</li> </ul> <p>2. 知識技能の習得、活用、探求に対応するために次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地図帳の使い方」ページを設け、さくいんの使い方、地図記号や方位・縮尺・等高線など地図に関わる基本的知識やきまりをまとめて示し、知識技能の習得を図り地図帳活用を高める効果をねらっている。</li> <li>・日本の地形や気候などとの関係から自然災害の起きる要因や防災対策について考えたり、北海道の農産物の生産量について考えたりするなどの具体的な活動が取り上げられている。</li> </ul>		
内容の構成・配列・分量等	<p>1. 内容の構成・配列について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本列島全体のすがたを眺め、都道府県を確認し、「地図帳の使い方」があり、その後に一般図「日本の地図」「世界の地図」があり、さらに各種資料・統計がある。第4学年から第5学年・第6学年と学習する学年順に配慮した配列になっており、系統的発展的に学習できるように工夫されている。</li> </ul> <p>2. 内容の分量</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の地方図のページ数が37ページと多く充実しており、京都市、首都東京中心部の詳細な地図を掲載している。</li> <li>・児童の興味関心や学習意欲を高める名所、文化遺産などの写真が充実している。</li> <li>・A4判からA3判に変更されている。</li> </ul>		
使用上の配慮	<p>1. キャラクターのセリフによって、地図の活用の着目点を示したり、「資料・統計」では、関連して調べるページを示して作業を指示したりするなど、主体的に学習に取り組めるような工夫がされている。</p> <p>2. 都道府県や世界の国々の名称と位置関係がわかる3ページ大の地図や索引の活用の仕方を具体例とともに示したり、地図中の文字や記号を大きく示したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p> <p>3. 索引のページ数が増え、文字を大きくするとともに行間もあけて読みやすくしている。また、チェック欄や「マイイオンデックス」コーナーを設け、積極的な活用ができるように配慮されている。</p>		
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北方領土、竹島、尖閣諸島を複数の地図で取り上げている。</li> </ul>		

様式 2

教科名	社会		
取扱内容	出版社名	教科書名	番号
	帝国	楽しく学ぶ 小学生の地図帳	432
1. 学習指導要領総則及び各学年の目標・内容等に基づいて、次のように取り上げられている。			
<ul style="list-style-type: none"> <li>日本地図では、日本列島を概観できる「基本図」、都道府県の様子がわかる「拡大図」、都市の様子がわかる「都市圏図」、首都東京の鳥瞰図を掲載している。それらの中で正しい国土理解を図るために、「基本図」では新幹線や高速道路、長距離フェリー航路を掲載している。「拡大図」では等高段彩と土地利用を組み合わせた地図表現をベースに自然・産業などの絵記号も掲載している。「都市圏図」では、拡大図よりもさらに細かな地形や土地利用の状況、詳しい地名、産業、交通機関が読み取れるようにされている。</li> <li>地図の成り立ちや地図記号の理解、さくいんの引き方などの、「地図の使い方」に関する内容が充実し、資料活用能力を養える。</li> </ul>			
2. 知識技能の習得、活用、探求に対応するために次のような工夫がなされている。			
<ul style="list-style-type: none"> <li>「地図のなりたちとやくそくごと」で、方位・距離と縮尺・等高線・地図記号など基本的知識を整理して示し、知識技能の習得を図ろうとしている。また、「地図帳の使い方」では、いろいろな種類の地図記号、地図の読み取り方、索引の利用、都道府県地図の見方、世界地図の地図記号、地図を使ったまとめ方を示し、知識技能の習得と合わせて活用・探求に関わる手立てとしている。</li> <li>地図のページに、概念の説明や用語解説等の「ノートコーナー」を設けたり、地図と関わる写真やイラストを配したりすることで、読図の助けとしている。</li> </ul>			
内容の構成・配列・分量等	1. 内容の構成・配列について		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>まず、都道府県の区分・都道府県の地図があり、その次に「地図のなりたちとやくそくごと」「地図帳の使い方」がある。その後に、日本地図の「基本図」、各地方の「拡大図」・「都市圏図」が配され、さらに「私たちの地球」、「世界地図」、「資料図」となっている。巻頭に「都道府県図」を配することで学習したことと地図とを結びつける効果をねらっている。また、「私たちの地球」は世界地図の導入として設けている。</li> </ul>		
使用上の配慮	2. 内容の分量		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本のページが38ページ、世界のページが12ページ、資料のページが11ページと充実している。</li> <li>扱いやすく読み取りやすいA B版を採用し、統一された縮尺を利用し、隣接地域地図ページを記号で表示し、簡単に見つけられるように工夫している。</li> </ul>		
その他	1. 色覚特性（カラーバリアフリー）への配慮として、大事な地名や国名などを太く大きな文字、土地利用ごとの色分け、都道府県名など黒色で縁取り、地図記号など判別しやすく模様を入れるなど表記の配慮がされている。		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の視点に立ったキャラクターのセリフによって示唆したり、気づかせたりして自ら着目したり考えたりできるような配慮がされている。</li> <li>索引の地名の前に「地名の種類をあらわす記号」（市・町・村・歴史地名・世界文化遺産・世界自然遺産等）を表記し、見つけやすく工夫している。</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>3年間の使用に耐える丈夫な製本仕様。</li> </ul>			